

◇工法名	ボンフロン水性AC・3工程工法		
◇適用素地	打ち放しコンクリート		
◇使用材料	下塗材	ボンフロン水性AC下塗スーパー	15.0 kg/缶
	中塗材	ボンフロン水性AC中塗Ⅱ	15.0 kg/缶
	上塗材	ボンフロン水性AC上塗	15.0 kg/缶

工程	使用材料	調合	希釈率 (%)	標準所要量 ^{注1)} (kg / m ²)	塗回数	塗装間隔(23°C)		施工方法
						工程内	工程間	
1	ボンフロン水性AC下塗スーパー ^{注2)}	:	清水 0	0.12 ~ 0.18	1 ~ 2	-	16h以上	刷毛 ローラー
				0.13 ~ 0.20				スプレー
2	ボンフロン水性AC中塗Ⅱ	:	清水 0	0.10 ~ 0.15	1	-	3h以上	刷毛 ローラー
				0.11 ~ 0.17				スプレー
3	ボンフロン水性AC上塗	:	清水 0	0.08 ~ 0.12	1	-	-	刷毛 ローラー
				0.09 ~ 0.13				スプレー
合 計					3 ~ 4			

【塗装箇所】 屋内外用

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛, ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80

標準所要量をしたまわらないでください。

注2) ボンフロン水性AC下塗スーパーは浸透性吸水防止材ですので、通常の塗料性状とは異なります。下記の点に注意して使用して下さい。

- ①本材料は乾燥しても膜を形成しません。
- ②本材料は素地(下地)に含浸してそれ自身を疎水性にしますので、標準所要量を下まわらないでください。
標準所要量を下まわると降雨時の「水シミ」や仕上がり時に「濡れ色」となる不良が発生します。
- ③本材料は下地に含浸するのに時間がかかりますので塗装間隔は必ず守ってください。
- ④本材料を使用する前(作業中でも長時間放置した場合も含む)には必ず攪拌してください。
- ⑤本材料が乾燥しますと、塗装面と未塗装面の判別が出来なくなりますので塗り残しには十分注意してください。
- ⑥下地の吸込みが大きい場合は、2回塗りして下さい。